) 序文 2025年11月4日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および KPI実績値の公表について(暫定版)

当組合は、「よりそい、見つめあいます。」を経営方針に掲げ、その経営方針を達成するため「存在理念」・「経営理念」・「行動理念」の3つの理念をもとに、組合員・利用者様に金融サービスを提供しております。当組合では、この理念のもと、「組合員・利用者本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」(「比較可能な共通 K P I I)も同時に公表いたします。

(注) 共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)が、 共同で事業運営しております。

佐久浅間農業協同組合

1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3、6、7)補充原則1~5本文および(注)】

- JAバンクでは、いろいろな「投資に関するニーズ」にあった商品を揃えつつ、お客さまにとっての選びやすさも考慮し、一定の商品数に絞った「JAバンク セレクトファンド」を用意しております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。 それにより以下のように商品数が増減いたします。
- 商品選定にあたっては、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることや、外部有識者の知見も ふまえ検討しており、定期的な各商品の運用実績などのモニタリングも行います。また、より良い商品を提供するために JAバンク全体として金融商品を購入した組合員・利用者様の属性、販売状況に関する情報等を投資運用会社に提供するなど情報連携を行います。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ(2025年3月末時点)>

カテゴリ	国内	海外	
債券型	1 (前年度末:1)	7 (前年度末:7)	
株式型	5 (前年度末:5)	5 (前年度末:5)	
REIT型	1 (前年度末:1)	3 (前年度末:3)	
バランス型	8 (前年度末:8)		

※現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

- 1 組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供
 - (2) 共済仕組み・サービス

【原則2本文および(注)、原則3(注)、 原則6本文および(注2、3、6、7)、補充原則1~5本文および(注)】

当組合は、組合員・利用者の皆さまが、日々の生活や農業を取り巻く様々なリスクに対する備えとして、一人ひとりと向き合い、ご利用いただけるよう目的に合った共済の提案・サービスを提供しております。

なお、当組合は、市場リスクを有する共済仕組み(外貨建て共済)の提供は実施しておりません。

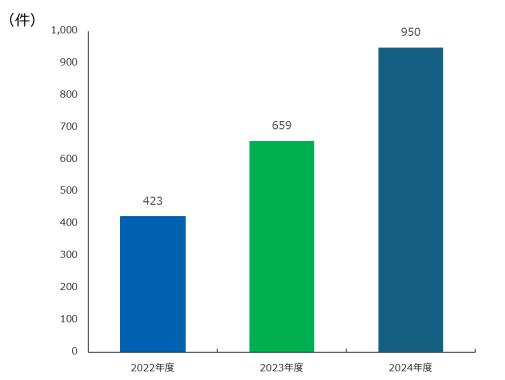
2 組合員・利用者本位の提案と情報提供①(1)信用の事業活動

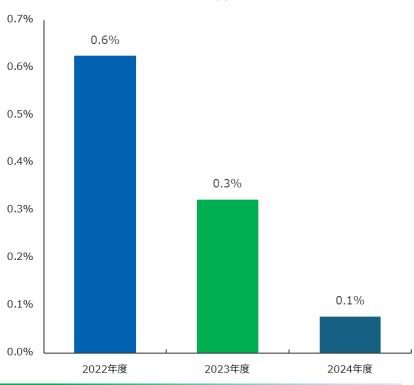
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1~5)、 原則6本文および(注1~7)】

• 組合員・利用者の皆様に安定的な運用成果をご享受いただくために、組合員・利用者の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な情報提供を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率が低下いたしました。

<投信つみたて契約件数の推移>

<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



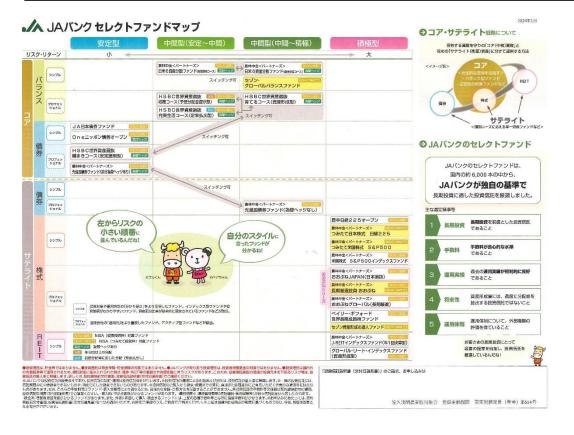


2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1~7)】

(1)信用の事業活動

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、JAバンクセレクトファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。





0570-016811 (03-5251-6811)

会談庁会験サービス利用書相談室

2 組合員・利用者本位の提案と情報提供③ 【原則4、原則5本文および(注1~5)、原則6本文および(注1・2・4・5)】(2)共済の事業活動(1/2)

①共済仕組み・サービスのご提案

- 組合員利用者の皆さま一人ひとりのご意向に基づき、ライフサポーター・スマイルサポーターによる 安心チェックシートを活用した3Q活動を通じて、最良・最適な共済仕組み・サービスを提案して おります。
- ご契約の際には、組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向を確認・把握したうえで、十分に 保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、重要事項説明(契約概要・注意喚起)を実施し、 特にご確認いただきたい事項や不利益情報を分かりやすくご説明しております。

②情報提供

• 情報提供にあたっては、組合員・利用者の皆さまのご意向に寄り添い、確認した上で、十分な保障内容をご理解・ご納得いただけるよう、重要事項説明書(契約概要・注意喚起事項等)を活用し、分かりやすく説明しております。

③契約締結時の対応

• 組合員・利用者の皆さまに分かりやすいご説明を心掛けるとともに、寄り添う活動を通じてご提案した共済仕組み・サービスが組合員・利用者の皆さま一人ひとりのご意向に沿ったものであるか確認しております。

(2) 共済の事業活動(2/2)

④高齢者対応

• ご高齢者の組合員・利用者の方については、ご家族も含め十分ご納得、ご満足いただけるよう、提案説明時、契約締結時にはより丁寧にわかりやすい説明を心がけるとともに、ご家族の同席等を徹底するなどによりきめ細やかな対応を行っております。

⑤各種手続きとアフターフォローの実施

- 各種手続きの実施にあたっては組合員・利用者の皆さまへのわかりやすいご説明を心がけるとともに、 ご加入後も組合員・利用者の皆さまにご安心いただけるよう、"寄り添う"活動を通してアフターフォローを実施しております。
- ご契約の申込みにあたり、共済掛金の他に組合員・利用者の皆さまにご負担いただく手数料等はございません。

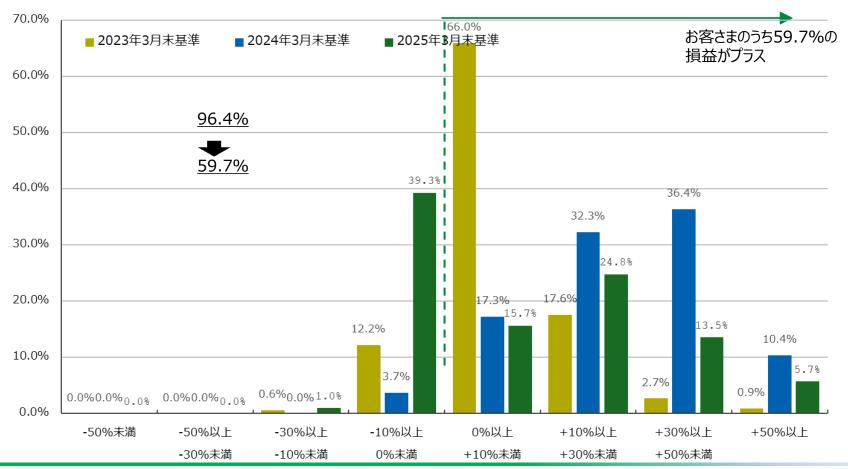
- 3 利益相反の適切な管理 _{【原則3本文および(注)】}
 - お客さまへの商品選定や情報提供にあたって、顧客利益の不当な阻害防止のため「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

- 4 組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則2本文および(注)、原則6 (注5) 原則7本文および(注)】
 - 研修による指導や資格取得の推進を通じて専門性を有し適切に業務を行える人材を育成します。
 - 適切な人員配置やモニタリング等を通して、お客さま本位の業務運営実現のための態勢を構築します。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率(投資信託)

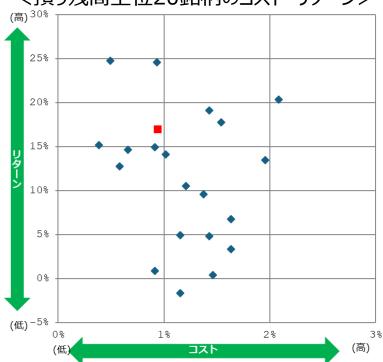
「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の59.7%のお客さまの損益がプラスとなりました。



2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

- J A バンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づき チェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.94%、平均リスク13.49%に対して、 平均リターンは16.98%でした。

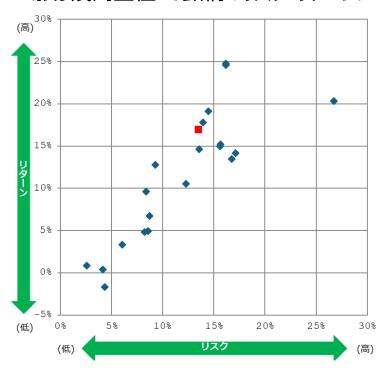
<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

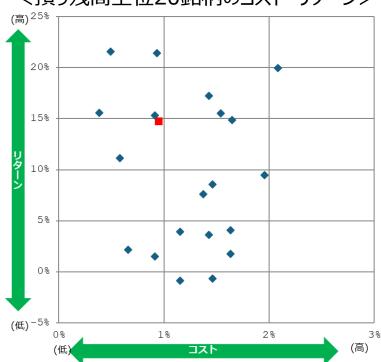
※赤い点は平均値を示しています。

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>

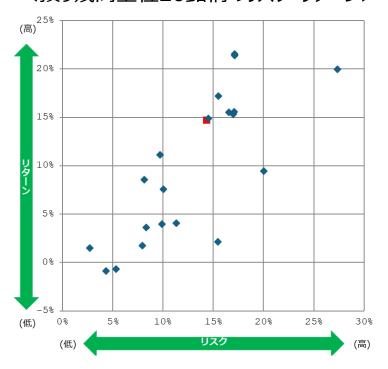


- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.95%、平均リスク14.34%に対して、 平均リターンは14.74%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



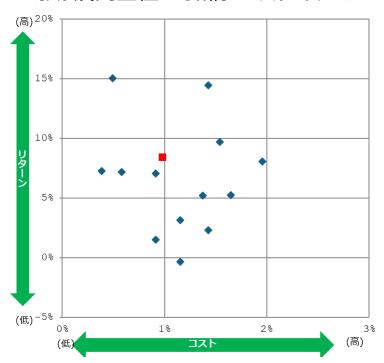
<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



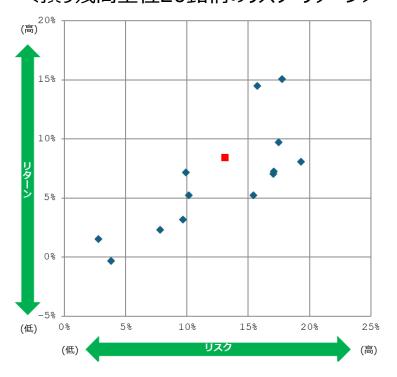
- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

- 2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3) (2023年3月末)
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.11%に対して、 平均リターンは8.44%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



- ※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
- ※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(1/3)(2025年3月末)

	ファンド名	は出入れ	リターン	リスク	コスト
	ファフト石	運用会社 	(年率)	(年率)	全体
1	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.77%	16.16%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	24.62%	16.15%	0.94%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.93%	8.59%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	17.77%	13.93%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	19.14%	14.48%	1.43%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	12.76%	9.29%	0.58%
7	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.19%	15.67%	0.39%
8	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-1.66%	4.34%	1.16%
9	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
10	おおぶねグローバル(長期厳選)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	14.63%	13.58%	0.66%
11	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.96%	15.62%	0.91%
12	おおぶねJAPAN(日本選抜)	農林中金バリューインベストメンツ(株)	10.52%	12.27%	1.21%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	20.35%	26.74%	2.08%
14	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	9.60%	8.39%	1.38%
15	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント㈱	3.35%	6.05%	1.63%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	0.87%	2.57%	0.91%
17	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	13.46%	16.74%	1.96%
18	DIAM八ッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	4.84%	8.22%	1.43%
19	ブローバル・リート・インデックスファンド(資産形成型)世界のやどかり	大和アセットマネジメント(株)	14.15%	17.14%	1.02%
20	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	0.42%	4.12%	1.46%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		16.98%	13.49%	0.94%

^{※ 2025}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(2/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン	リスク	コスト
			(年率)	(年率)	全体
1	つみたて米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.55%	17.11%	0.50%
2	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	21.40%	17.11%	0.94%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	17.22%	15.52%	1.43%
6	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.86%	4.33%	1.16%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
8	つみたて日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	7.59%	10.06%	1.38%
10	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
11	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.73%	0.91%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント(株)	19.98%	27.37%	2.08%
13	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.34%	17.00%	0.91%
14	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	9.47%	20.01%	1.96%
15	DIAMハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	3.64%	8.31%	1.43%
16	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
17	グローバル・インカムフルコース(為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	8.56%	8.16%	1.46%
18	グローバル・インカムフルコース(為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント(株)	-0.67%	5.31%	1.46%
19	J-REITインデックス(年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	2.14%	15.44%	0.66%
20	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.87%	14.53%	1.65%
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値			14.34%	0.95%

^{※ 2024}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は20本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 Κ Р Ⅰ

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン(3/3)(2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン	リスク	コスト
	27214	Æ/IIÆIT	(年率)	(年率)	全体
1	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
2	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
3	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
4	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	9.73%	17.50%	1.54%
5	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
6	世界の財産3分法ファンド(毎月分配型)	日興アセットマネジメント(株)	5.23%	10.14%	1.38%
7	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン	大和アセットマネジメント(株)	8.09%	19.30%	1.96%
11	DIAM八ッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne(株)	2.31%	7.81%	1.43%
12	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
13	JA日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	5.24%	15.43%	1.65%
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		8.44%	13.11%	0.98%

^{※ 2023}年3月末基準時点における共通KPIの対象となるファンド数は13本となります。

[※] 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。